



Taon
(布)

「帽子って凄い！」
ある出会いをきっかけに
大好きな道へ。
たくさんの好きが集まった
ハッピーな帽子たち！



自分たちも手を加え作った工房。
光が差込み気持ちいいー

家の一部をリフォームして作
った工房で、Taon(たおん)の
帽子は作られている。自然が
広がりとてもものどかな場所だ。

「学校に行くなら服飾でしょ！」
母が作ってくれたワンピースが
嬉しくて、中学生時代に買った
ミシンをいじるのも楽しかつ
た。そんな服飾好きの気持ちは
変わらず、東京の服飾学校に進
み、そこではパタンナーを目指
し学んでいた。
「基本的に服と帽子はセット」
そんな感覚から、洋服と並行し
て作っていた帽子。いつの間にか
洋服作りよりも帽子作りが好
きになっていた。
卒業後はアパレル会社やアウト
ドアショップで企画などの仕事

をしながらも、自分の制作も
続けていた。

結婚を機にハードだった仕事を
辞め、今度は工場を借り洋服作
りをしていた友人と仕事をす
る事に。

「ずっと作るってことはしてい
たな。」

状況は変わりながらも、何かを
作ると言う事はずっと続けて
きた。



頭にフィットする様に
考えて作られている。

そして群馬の森クラフトフェア
にバッグや帽子など小物を中心
に初出展。

その時、隣に出展していた洋

服屋さんの人気にビックリ！

「何者ですか？」と思わず声を

かけ、色々話を聞いた。

そして、Taonを覗きにきて

くれた時に一言、

「帽子可愛いから、帽子だけに
しても良いんじゃない？」

今まで色々な物を作ってきた
が、ずっと大好きなのはやっぱり
帽子だった。その気持ちには

気付いていたが、一本に絞るこ
とはなかなか出来ずにいた。

誰でも一歩を踏み出すのは勇気
がいる。そんな気持ちを強く押
してくれる出会いとなった。

迷いを捨て、「帽子屋さん」とし
て進むことを決めた。



他には無いデザインを
くわえて
Taonらしさをプラス！
うーん細かいっ！

「帽子って被ると一気にスタイル
が決まって、洋服よりも重要な
役目をはたすんじゃないかな。
帽子って凄いなって…」

そんな思いで考え、丁寧に作ら
れるTaonの帽子たち。

被り慣れていない人も、一度手

にとつてみてはどうだろうか？

新しい自分に出会えるかも。

そうだ、もっとスタイルは楽し
めるんだっ！て。

